

第15回院内学習会

食品関連化学物質のリスクと安全性評価

2020年3月12日(木)午後3時30分～午後5時

参議院議員会館第101会議室(1階)

今日の私たちの生活は、さまざまな化学物質に支えられており、それらの暴露抜きには考えられません。食品添加物、食品の容器・包装、農薬等々です。化学物質の安全性は、私たちの大きな関心事です。当該化学物質の開発者や申請者のみならず、日本を含む多くの国々で、国際的な協力の下で、安全性確認や再評価が進められ、政策決定に生かされています。

化学物質の安全性に対して、ゼロ・リスクのような誤解もあります。発がん性についても、「閾値」が存在すると考えられるようになってきました。化学物質の評価、評価に基づく政策決定に関連しておられる第一人者をお招きし、科学的理解を深めるための学習会を設けることにしました。

NPO 司会 松本恵美子(弁護士・薬剤師)

ご挨拶 伊藤 譽志男(当 NPO 会長、国立医薬品食品衛生研究所 元食品試験部長)

ご出席議員のご紹介とご挨拶

講演1 食品用器具・容器包装の法規制とポジティブリスト制度

河村 葉子 先生(厚生労働省 国立医薬品食品衛生研究所 元食品添加物部長)

講演2 化学物質の安全性評価における発がん性の閾値

福島 昭治 先生(大阪市立大学名誉教授、元内閣府食品安全委員会添加物専門調査会座長)

質疑とまとめ・・・参加者の方々からのご質問にお答えします。

*5時10分～40分 地下の食堂で、ささやかな交流会(名刺交換会)を開催します。(無料)

*当 NPO の「農林水産物の輸出の促進に関連したアンケート調査」(中間報告)を配布します。

定員:100名(無料) 〆切:3月6日(金)午後5時(資料作成のため、事前にお申込下さい。)

申込先:NPO 法人食品安全グローバルネットワーク 中村幹雄

〒532-0011 大阪市淀川区西中島4丁目2-12 CSビル3階

FAX:06-6305-8614 メール:mikio@nakamura.in 携帯:090-3280-4181